

総務だより

令和8年7月1日発行

第12号



今年度は、総務だよりで学年行事の感想を発信します。

初めての試みとなります。お便りに関する、ご意見・ご感想などお待ちしております。



6学年学年行事

5月26日、6学年学年行事が開催されました。

内容は、駿台予備校の中村悟一様による講演「最新大学入試情報と受験勉強のポイント」でした。

6学年委員の皆さん、ありがとうございました。

学年委員さんより、感想をいただきましたのでご紹介します。



駿台予備校講師講演会

—志望校合格への時間管理と実践的アプローチ—

6学年委員 佐久間 佳澄

駿台予備校講師、中村悟一様による講演会は、夏を前にしたこの時期に、学習法と受験へのマインドセットを再確認する非常に貴重な機会となりました。特に、共通テストの具体的な難所と、それに対する日々の生活態度の重要性が強く印象に残っています。

「共通テストは文章が長く何ページもあり、多くの人が時間が足りなくなる」という指摘には、強い危機感を覚えました。これに対抗するためには、単に知識を蓄えるだけでなく、「1問ずつしっかり取り掛かり、時間配分を磨く」実践的な練習が不可欠だと痛感しました。

今後は、コツコツと知識を蓄える「インプット学習」で基礎基本や暗記を徹底しつつ、本番を意識して問題を多く解く「アウトプット学習」を並行し学習を積み重ねてください。

模試の「一時点の判定」に振り回されず、駿台・ベネッセ「データネット」を使うその日まで、志望校に向けて実力を1点でも積み上げることに集中しましょう。

7月は選抜要項が発表されます。

まずは「日々の生活のメリハリ」と「インプット・アウトプットのバランス」を意識して、夏を乗り切る土台を作っていきましょう。

中村様のお話を糧に、親子で手を取り合い、それぞれの目標に向かって突き進んでいけるよう願っております。

この度は貴重なお話を、ありがとうございました。



できる人が、できる時に、できる事を